

## 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。  
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	23 24 25	利用者個々の暮らし方の希望や意向、生活歴や馴染みの暮らし方などを聴取し、反映しながら出来る限り利用者 と接する時間を設けるよう努めているが、その場の状況や個々の職員意識の違いによって業務が優先されてしまう事がある。	業務内容の見直しや職員個々の意識改善により、利用者一人ひとりと向き合う時間の確保が図れ、個々の生活が心地よく、また楽しく過ごしてもらえる。	・業務改善(一例:食事提供にかかる手間の改善) ・計画作成者を中心に、個々の役割や生活スタイル、提供するサービス内容の再検討 ・グループホームの持つ役割、事業所の理念、介護士としての自意識向上を再認識、把握してもらう為の会議や研修への取り組み	12ヶ月
2					ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。